

おいらせ町観光物産協会定時総会 祝辞

おいらせ町観光物産協会の総会にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。木村会長をはじめ協会員の皆様には、日頃よりおいらせ町の観光振興及びブランド品の開発・普及にご尽力、ご協力を賜り、この場をお借りして厚くお礼申し上げます。

また、先ほど功労表彰を授与された皆様、この度の受賞、誠におめでとうございます。長年にわたる皆様のご功績に対し、深く感謝申し上げます。

猛威を振るっていた新型コロナウイルス感染症がようやく落ち着きを見せ、地域経済が緩やかな回復に向かおうとする中、物価の高騰により依然厳しい状況が続いております。

このような状況の中、観光物産協会の主要事業である各種祭りやイベントが4年ぶりに再会される見込みであり、町に活気が戻ってくることを、とてもうれしく感じております。

さて、3月中旬に行われた日米合同鮭の稚魚放流会では、町内の保育園・幼稚園児が、三沢基地の軍人とその家族らと一緒に奥入瀬川へ鮭の稚魚の放流を楽しんでいました。鮭の遡上数が減り、これまで多くの集客があったおいらせ鮭まつりは実施の見込みがたたないことから、その代替となる新イベントが下田公園とその周辺施設で行われると聞いております。この取組みが、新しい観光資源の開発につながることを願うとともに、このような活動を通じて、引き続き町の観光と物産振興のけん引役として活躍されることを大いに期待しております。

結びに、会員皆様の活躍により、町に活気と活力が戻ることを切に願うとともに、おいらせ町観光物産協会の更なるご発展と協会員の皆様のご健勝を心よりご祈念申し上げます、お祝いの言葉といたします。

本日の総会開催、誠におめでとうございます。

令和5年4月6日

おいらせ町長 成田 隆